

科目名	英語		英文表記	English		2015年2月24日		
科目コード	3003							
教員名：名嘉山リサ、真喜志満 技術職員名：—						作成		
対象学科／専攻コース			学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間
全学科			3年	必	履修	2単位	演習	通年
科目目標	基礎的な英語運用能力を養うために、1、2年で学習した文法事項などを発展させ、高等学校レベルで必要な構文事項を学習する。英文読解や速読を行うことにより自律的な学習態度を確立し、長文問題に対応できる基礎的読解力を身につける。							
総合評価	定期試験の平均の40% + 中テストの平均30% + 外部試験(TOEIC Reading) 10% + 小テストの平均10% + 読書語数および内容10% ※学年末評価は、60%以上を合格とする。							
科目目標達成度	目標割合	科目達成度目標	達成度目標の評価方法	ルーブリック				
				理想的な到達レベル(優)	標準的な到達レベル(良)	最低限必要な到達レベル(可)	セルフチェック	
	60%	① 高等学校学習指導要領に示されているレベルの構文を習得する。	正しく理解しているか定期試験や中テストで評価する。	既習の構文事項を9割以上理解している。	既習の構文事項を7～8割程度理解している。	既習の構文事項を6割程度理解している。		
	20%	② TOEICのReading部門に対応できる基礎的な読解力を身につける。	読解力をTOEIC Reading部門のスコアで評価する。	Readingの換算点が90点以上である。	Readingの換算点が70～80点台である。	Readingの換算点が60点台である。		
	10%	③ 授業内外において1週間に5000語以上読むようにし、YL1.6程度の図書を読めるようにする。	きちんと読んでいるか、読書記録手帳の記録結果で評価する。	1週間に5000語以上読み、きちんと手帳に記録している。	1週間に4000語以上読みきちんと手帳に記録している。	1週間に3000語以上読み、きちんと手帳に記録している。		
10%	④ 毎分90語程度の速度で平易な物語文などを読み、その内容を理解できる。	正しく理解しているか小テストで評価する。	内容を9割以上理解している。	内容を7～8割程度理解している。	内容を6割程度理解している。			
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4				
	◎	○	○	○				
評価方法と評価項目および関連目標に対する評価割合								
	目標との関連	定期試験	小テスト	レポート	その他(演習課題・発表・実技・成果物等)	総合評価	セルフチェック	
評価項目		30	40	0	30	100		
基礎的理解	①②④	25	30		5	60		
応用力(実践・専門・融合)	②				15	15		
社会性(プレゼン・コミュニケーション・PBL)						0		
主体的・継続的学修意欲	①③	5	10		10	25		
授業概要、方針、履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎的な構文を学習することにより、その定着をはかる。 ・易しい英米の図書(Graded Readersや児童書)を授業内外で継続して読む。 ・読む多読図書のレベルを徐々に上げていくようにする。 ・YL1.6までの図書を中心に、日本語に訳さず毎分90語以上の速さで読む。 ・読書記録手帳は毎回必ず持参し、YL、総語数、シリーズ名、感想をきちんと記録すること。 							
教科書・教材	<ul style="list-style-type: none"> ・パターン・ビルダー 100 総合英語演習(美誠社)・「めざせ100万語！読書記録手帳」(SSS英語多読研究会)・総合英語Forest(桐原書店)・ジーニアス英和辞典(大修館書店)・多読図書(図書館所蔵)・TOEIC公式問題集Vol.1-5(TOEIC運営委員会)(参)・TOEIC公式問題で学ぶボキャブラリー(参) 							

授 業 計 画

週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容	自学自習 (予習・復習)内容	セルフ チェッ ク
1	授業のイントロダクション 読書	2	・シラバスを用いて、本年度の授業の到達目標、授業の進め方、評価の仕方などの説明を行う。 ・毎分90～100語程度の速度で平易な物語文などを授業内外で5000語以上読み、その概要を把握できるようにする。	読書	
2	構文 読書	2	・パターン・ビルダー (Lesson 1: 動詞を中心とする構文)を用い、高等学校レベルの構文を習得する。 ・授業内外で5000語以上の読書を行う。	構文 読書	
3	構文 読書	2	・パターン・ビルダー (L2: Itを中心とする構文1) ・授業内外で5000語以上の読書を行う。	構文 読書	
4	構文 読書	2	・パターン・ビルダー (L3: Itを中心とする構文2) ・授業内外で5000語以上の読書を行う。	構文 読書	
5	構文 読書	2	・パターン・ビルダー (L4: 名詞・代名詞を中心とする構文) ・授業内外で5000語以上の読書を行う。	構文 読書	
6	構文 読書	2	・パターン・ビルダー (L5: 助動詞を中心とする構文) ・授業内外で5000語以上の読書を行う。	構文 読書	
7	小テスト 構文 読書	2	・小テスト(読解問題1) ・パターン・ビルダー (Review) ・授業内外で4000語以上の読書を行う。	構文 読書	
8	中テスト 読書	2	構文 ・授業内外で5000語以上の読書を行う。	試験対策	
9	構文 読書	2	・パターン・ビルダー (L6: 不定詞を中心とする構文1) ・授業内外で5000語以上の読書を行う。	構文 読書	
10	構文 読書	2	・パターン・ビルダー (L7: 不定詞を中心とする構文2) ・授業内外で5000語以上の読書を行う。	構文 読書	
11	構文 読書	2	・パターン・ビルダー (L8: 分詞を中心とする構文1) ・授業内外で5000語以上の読書を行う。	構文 読書	
12	構文 読書	2	・パターン・ビルダー (L9: 分詞を中心とする構文2) ・授業内外で5000語以上の読書を行う。	構文 読書	
13	構文 読書	2	・パターン・ビルダー (L10: 動名詞を中心とする構文1) ・授業内外で5000語以上の読書を行う。	構文 読書	
14	構文 読書	2	・パターン・ビルダー (L11: 動名詞を中心とする構文2) ・授業内外で5000語以上の読書を行う。	構文 読書	
15	小テスト 構文 多読学習	2	・小テスト(読解問題2) ・パターン・ビルダー (Review) ・授業内外で4000語以上の読書を行う。	構文 読書	
期末	期末試験	[1]	構文、読解など		
16	構文 読書	2	・パターン・ビルダー (L15: 比較に関する構文1) ・授業内外で5000語以上の読書を行う。	構文 読書	
17	構文 読書	2	・パターン・ビルダー (L16: 比較に関する構文) ・授業内外で5000語以上の読書を行う。	構文 読書	
18	構文 読書	2	・パターン・ビルダー (L17: 比較に関する構文3) ・授業内外で5000語以上の読書を行う。	構文 読書	
19	構文 読書	2	・パターン・ビルダー (L18: 否定に関する構文1) ・授業内外で5000語以上の読書を行う。	構文 読書	
20	構文 読書	2	・パターン・ビルダー (L19: 否定に関する構文2) ・授業内外で5000語以上の読書を行う。	構文 読書	
21	構文 読書	2	・パターン・ビルダー (L20: 否定に関する構文3) ・授業内外で5000語以上の読書を行う。	構文 読書	
22	小テスト 構文 読書	2	・小テスト(読解問題3) ・パターン・ビルダー (Review) ・授業内外で4000語以上の読書を行う。	構文 読書	
23	中テスト 読書	2	構文 ・授業内外で5000語以上の読書を行う。	試験対策	
24	構文 読書	2	・パターン・ビルダー (L21: 譲歩を表す構文) ・授業内外で5000語以上の読書を行う。	構文 読書	
25	構文 読書	2	・パターン・ビルダー (L22: 時に関する構文1) ・授業内外で5000語以上の読書を行う。	構文 読書	
26	構文 読書	2	・パターン・ビルダー (L23: 時に関する構文2) ・授業内外で5000語以上の読書を行う。	構文 読書	
27	構文 読書	2	・パターン・ビルダー (L27: 目的・結果を表す構文1) ・授業内外で5000語以上の読書を行う。	構文 読書	

28	構文 読書	2	・パターン・ビルダー (L28:目的・結果を表す構文2) ・授業内外で5000語以上の読書を行う。	構文 読書	
29	構文 読書	2	・パターン・ビルダー (L29:特殊な構文1) ・授業内外で5000語以上の読書を行う。	構文 読書	
30	小テスト 構文 読書	2	・小テスト(読解問題4) ・パターン・ビルダー (L30:特殊な構文2) ・授業内外で3000語以上の読書を行う。	構文 読書	
期末		[1]	構文、読解など		
学習時間合計		60	実時間	45	
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)				標準的所用時間(試行)	
①					
②					
③					
備考欄					